



# チャレンジ2年生



富士市立広見小学校  
2年部 学年だより No.13  
2月号 令和4年1月28日

冬本番の寒さが続く中ですが、子どもたちは、縄跳びの練習に励んだり、かけ算九九の暗唱に続けてチャレンジしたりしています。また、各クラス代表の実行委員の呼び掛けを受けながら「ありがとう」の気持ちを伝えるためにはどんなことができるか考え、活動を始めました。

2年生もいよいよ残り2か月です。3年生に向けて、より一層子どもたちの成長を支え、見守っていきます。

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向け、学校でもこれまで以上に手洗いや消毒、換気の徹底を行っています。子ども同士で予防を意識した声掛けを行う姿も見られます。ご家庭でも、引き続き体調管理のご協力をよろしくお願いいたします。



## 【行事予定】～1・2・3月の生活目標「ありがとうの気持ちをあらわそう」～

月	火	水	木	金	土	日
31	1 朝礼 下校 14:35	2 スキル(算) 下校 14:35	3 コグトレ ほかほか集会(放送) 下校 14:35	4 読書 下校 14:35	5	6
7 読書 校納金振替日 6年生と遊ぶ日 下校 14:35	8 スキル(国) 下校 14:35	9 スキル(算) 下校 14:35	10 読書 下校 14:35	11 建国記念の日	12	13
14 読書 下校 14:35	15 スキル(国) 下校 14:35	16 特別日課4時間 下校 13:00	17 特別日課4時間 下校 13:00	18 特別日課4時間 下校 13:00	19	20 広見家庭 読書の日
21 特別日課4時間 下校 13:00	22 特別日課4時間 下校 13:00	23 天皇誕生日	24 コグトレ 下校 14:35	25 読書 弁当の日 笑顔あふれる6年生 ありがとうの会 下校 14:35	26	27
28 読書	3/1 朝礼 下校 14:35	2 スキル(算) 下校 14:35	3 運動 下校 14:35	4 読書 普通日課4時間 学級懇談会 下校 13:15		

※リコーダーを注文される場合は、2月4日(金)までに注文用封筒をご提出ください。

※2月7日(月)は、校納金振替日です。

今年度最終になります。年度当初にお知らせした金額を変更しました。学年費が500円になるため、2月の集金は5,400円になります。未納の連絡があった場合は、お子さんに校納金を持たせず、保護者の方が事務室まで支払いに来てください。よろしくお願いいたします。

### 算数科「はこのかたち」

算数科の「はこのかたち」の学習で、6面の箱を使います。箱の面を写し取って組み立てる活動をするので、ノートに写し取れる大きさの箱とセロハンテープのご用意をお願いします。使う際は、予定帳でお知らせしますので、引き続き予定帳のご確認をよろしくお願いいたします。

## 【2月の学習予定】

国語科	かさこじぞう むかしのあそび
算数科	長さ(2) たし算とひき算
生活科	あしたへつなぐ自分たんけん 「ありがとう」をとどけよう
音楽科	日本のうたでつながろう みんなであわせて楽しもう
図画工作科	作品バッグを作ろう かぶってへんしん
体育科	高とびあそび ドッジボール キックベース
道徳科	広がるあいさつ ころきちのバイオリン 公園のおにごっこ



### ☆定着度調査について☆

先日、定着度調査を返却しました。2年生前期までの基本的な学習内容が定着しているかどうかを確認するための調査です。子どもたちと一緒に、どんなところを間違えたのか確認し、訂正しました。調査の結果を受けて以下のように考察しましたので、参考にしていただけたらと思います。

#### 【国語】

- 漢字の読み書きは正答が多かったです。一方で、筆順間違いが多かったので、書き取りの宿題をただ丁寧に書くのではなく、筆順も意識して書けるとよいです。
- 片仮名の表記では、「チューリップ」を「チュウリップ」と間違える子が多かったです。読み書きの際に、伸ばす音や小さく書く音などに注意を向けていきたいです。
- 短文づくりでは、主語と述語を入れて文をつくることができました。しかし、誤字脱字や、文末の「。」を忘れる子が多くいました。書いた文章を読み直す習慣を付けたいです。正しい表記と話し言葉の違いについても、その都度確認していきます。
- 説明的な文章の読み取りでは、登場人物の行動を中心に場面の様子を読み取ることが難しかったです。誤答だけでなく無答も多かったため、長文であっても最後まで読んだり集中して考えたりする意欲を身に付けたいです。いろいろなジャンルの本を読んで語彙を増やし、挿絵や写真がなくても文章から場面の様子を想像して読書に親しめるとよいです。すらすら音読ができるようになると内容理解が進みますので、はっきり声に出す、繰り返すなどして読むことを大切にできるように、家庭学習で音読をする際にも励ましてください。

#### 【算数】

- 繰り上がりのある筆算は正答が多かったです。繰り下がりのある筆算は誤答が多く、特に空位(ゼロ)があると戸惑うようです。計算したら自分の考えを残して手順を確認し、見直しができるようにするとよいです。
- 「250は10が何個」のように数の仕組みを問う問題や、掛かった時間を求める問題が理解しにくいです。数や時間を実感として捉えることを苦手としている子が多いため、位取り表や硬貨模型などを使って視覚的に考える、実生活の中で「〇分後は何時？」のように時間を意識できる言葉掛けを増やすなどしていきます。
- 絵を見て式を答える、2つ合わせて100円になるものを選ぶといったように、場面を想定して考えることが苦手です。計算をするだけでなく、場面を絵や図に表すことを継続するとともに、学習の中で買い物などの場面を想定できるようにしていきます。

学習しているときにはできているつもりでも、少したつと忘れてしまう、場面が想定できず理解できないなどの様子が見られます。仮想体験できる場を設定したり反復練習を続けたりしながら、生活の中で言葉や数量、時間などが意識できる場面を増やしていきたいと思っておりますので、ご家庭でも機会を見つけて言葉掛けしていただけたらと思います。お子さんが苦手とするところを確認し、3年生へ向けて学習の不安を残さないよう、家庭学習の励ましや見届けを今後もよろしくお願いたします。